

# 令和2年度大学院入学試験問題 (後期募集)

## 学校教育専攻

### 学校教育深化コース (芸能深化領域 音楽分野)

#### 注 意 事 項

- 1 問題用紙と解答用紙は別である。解答用紙に記入すること。
- 2 出願時に選択した1科目を解答すること。
- 3 解答用紙には、選択した科目名を所定の欄に記入すること。
- 4 解答用紙には、受験番号を所定の欄に必ず記入すること。
- 5 試験終了後は、解答用紙のみ回収する。問題用紙及び下書き用紙は持ち帰ること。

## 問題

出願時に選択した1科目を、1000～1200字で解答すること。

### ◎ 音楽教育学

『小学校学習指導要領（平成29年告示）』の「第2章 各教科」「第6節 音楽」「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」の2(6)には「イ どのような音楽を、どのようにしてつくるかなどについて、児童の実態に応じて具体的な例を示しながら指導するなど、見通しをもって音楽づくりの活動ができるよう指導を工夫すること。」とある。

音楽科の授業において、上記の指導の工夫はどのように授業展開したらよいか。校種を選び具体的な指導事例とともにあなたの考えを述べなさい。

### ◎ 声楽

声楽の魅力について、これまでのあなた自身の声楽の経験や知見などからあなたの考えを述べなさい。

### ◎ 器楽

器楽の演奏において奏者の音楽的個性はどのように発揮されるか。楽曲や奏者の具体例をあげながら、あなたの考えを述べなさい。

### ◎ 作曲

小学校の音楽の授業で音楽づくり（創作）を取り上げる場合、しばしばグループでの活動が行われる。そこであなたは、どのようなことを注意しながら対処するか。子どもたちの吟味の過程を想定しながら、自由に論じなさい。

### ◎ 音楽学

人形浄瑠璃文楽の魅力は何か。また、学校の授業（音楽科、または芸術科 音楽）で扱う場合、それをどのような形で伝えればよいか。具体的なアイデアとともに論じなさい。